

Mizuho Daily Market Report

2024/2/13

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	149.09	149.35	+0.06	+0.67
EUR	1.0804	1.0772	▲0.0012	+0.0029
AUD	0.6528	0.6531	+0.0007	+0.0048
SGD	1.3441	1.3447	▲0.0011	▲0.0024
CNY	7.1936	7.1936	+0.0000	▲0.0049
MYR	4.7642	4.7650	+0.0000	+0.0160
THB	35.84	35.88	▲0.03	+0.08
IDR	15596	15595	▲40	▲110
PHP	56.01	56.02	+0.10	▲0.26
INR	82.99	83.00	▲0.03	▲0.06
VND	24320	24424	▲4	+41

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.179%	+0.4 bp	+2.1 bp
日本(10年)	0.726%	+0.0 bp	+0.1 bp
ユーロ圏(10年)	2.362%	▲2.0 bp	+4.6 bp
オーストラリア(5年)	3.797%	+5.4 bp	+7.6 bp
シンガポール(5年)	2.885%	+0.0 bp	▲0.7 bp
中国(5年)	2.311%	+0.0 bp	+3.1 bp
マレーシア(5年)	3.532%	+0.0 bp	▲3.6 bp
タイ(5年)	2.273%	+0.4 bp	▲10.7 bp
インドネシア(5年)	6.531%	+1.1 bp	▲0.9 bp
フィリピン(5年)	6.019%	+0.1 bp	+3.4 bp
インド(5年)	7.091%	▲0.8 bp	+2.9 bp
ベトナム(5年)	1.650%	+0.0 bp	+5.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	38,797.38	+0.3%	+1.1%
N225(日本)	36,897.42	+0.0%	+1.5%
STOXX50(ユーロ圏)	4,746.35	+0.6%	+2.0%
ASX(オーストラリア)	4,141.81	+0.1%	▲0.3%
FTSE(シンガポール)	3,138.30	+0.0%	+0.1%
SSEC(中国)	2,865.90	+0.0%	+6.1%
SENSEX(インド)	71,072.49	▲0.7%	▲0.9%
JKSE(インドネシア)	7,297.67	+0.9%	+1.4%
KLSE(マレーシア)	1,512.28	+0.0%	+0.1%
PSE(フィリピン)	6,807.82	▲0.6%	+1.2%
SETI(タイ)	1,389.30	+0.1%	+0.4%
VNINDEX(ベトナム)	1,198.53	+0.0%	+1.1%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	273.31	▲0.4%	+1.9%
金	2,020.05	▲0.2%	▲0.2%
原油(WTI)	76.92	+0.1%	+5.7%
銅	8,128.68	+0.8%	▲1.4%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	148.00	—	150.00
EUR/USD	1.0710	—	1.0900
AUD/USD	0.6450	—	0.6650
USD/SGD	1.3340	—	1.3540
USD/CNY	7.1700	—	7.2100
USD/INR	4.7120	—	4.8000
USD/THB	35.00	—	36.00
USD/IDR	15570	—	15850
USD/PHP	55.70	—	56.60
USD/INR	82.70	—	83.60
USD/VND	24,300	—	24,600

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel. 65-6805-4100

【為替】

昨日はTKO・SPR・HKすべて休場のため、アジア時間の動きは限定的。

ロンドン市場のドル円は149円台前半でスタート。アジアが休場の中、米金利低下の動きを背景に、じり安での推移が続き、149円ちょうど付近でNYオープン。NY時間朝方はロンドン時間に低下していた米金利が戻す展開に追従し、149円台前半まで反発。続いてポウマンFRB理事が「当面は利下げが適切とは考えていない」との発言が一段のサポートとなり、149円台半ばまで続伸。しかし、その後に発表された米1月NY連銀1年先のインフレ期待が前回より低下、3年先のインフレ期待が2020年3月以来の低水準の結果を受け伸び悩む。午後は注目の米1月CPIの結果発表を控え、積極的な取引が手控えられる中、狭い値動きが続き、149円台前半でクローズ。

【金利】

週明けの金利市場は、前週終値からほぼ横ばい。主要指標発表が少ないなか、今週に予定される各種消費関連指標発表への様子見ムードから、売り買いが交錯。日中は小幅の動きがあったものの、レンジ推移の後前週終値水準でクローズ。

【予想】

本日のドル円はNY時間発表の米1月CPIの結果にぶらされる推移を予想。市場予想を上回る場合は米利下げ前倒し観測の後退から米金利上昇しドル高地合いになりやすいと考えられる。日米金融政策の方向性の違いについてもクローズアップされやすい状況下、ドル高円安トレンドは継続されるものと想定。

【本日の予定】

(日本) 流動性供給入札
(アジア) 1月 NZ ハフォーマンス・サービス指数
(アジア) 1月 インド CPI
(アジア) 中国 MLF(1Y)
(欧州) ユーロ圏財務相会合(ブリュッセル)
(欧州) 独 国債入札(6M)

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。